

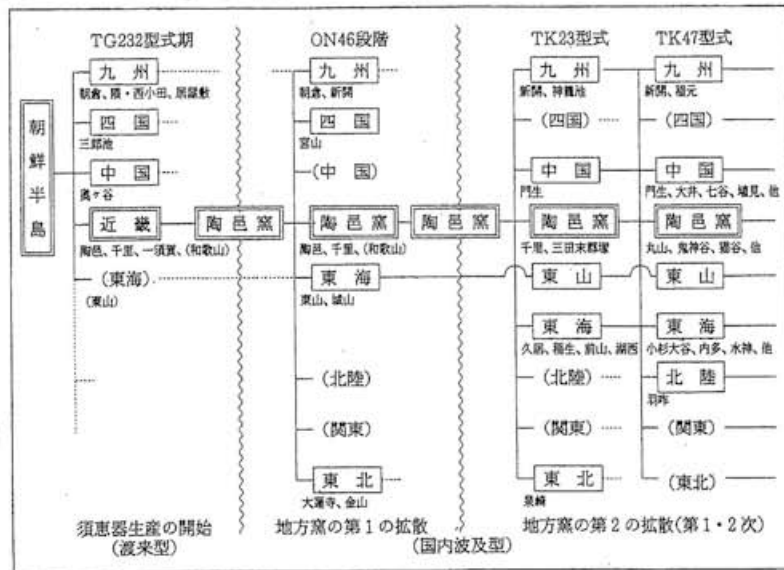
岡戸 播磨期の陶器関連遺跡分布図

岡戸哲紀「大庭寺231-232号窯、茄子作遺跡出土の初期須恵器」(左, 右下)
 植野浩三「初期須恵器窯の様相」(右中)
 才22回 東アジア古代史・考古学研究会 交流会 地域発表及び初期須恵器窯の様相
 大阪府立考古学研究会 2010.



0 10 cm

陶器古窯址群出土陶器銘



植野 須恵器生産の開始と地方窯の拡散の様式図

岡戸 表1. 陶器における集落の動向

		大庭寺	万崎池	小阪	伏尾	深田	野々井	豊田	集落の特徴
出現期	TG 232	■	■						・渡来系集団を中心とした工人集落の出現。
発展期	ON 232	■		■					・渡来系集団と倭系集団が混在した工人集落の出現。
	TK 73				■		■		
完成期	TK 216	■			■				・掘立柱建物を中心として構成される大規模集落の出現。 ・古墳の築造。 ・泉北丘陵に展開する在地有力集団の須恵器生産への積極的な関与。
	TK 208					■			
	TK 23						■		